

# 第200回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成24年11月)

柏崎信用金庫

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,688	0.38	0.08	4,117	0.43	0.00
東部地区	14,331	-0.60	-0.30	5,707	-0.45	-0.27
西部地区	10,548	-0.44	0.12	3,998	-0.02	0.20
駅南地区	6,397	1.86	-0.03	2,770	2.63	-0.10
半田地区	3,690	1.56	0.38	1,396	1.89	0.28
横山地区	5,691	0.28	-0.14	1,960	2.99	-0.10
茨目・田尻地区	7,016	0.35	-0.08	2,417	1.81	0.08
荒浜地区	5,069	0.49	-0.31	2,018	0.09	-0.24
その他地区	19,923	-1.82	-0.12	7,170	-0.15	-0.08
西山町地区	6,135	-1.49	0.03	2,152	0.37	0.13
高柳町地区	1,773	-2.47	-0.44	812	-0.97	-0.12
柏崎市計	90,261	-0.40	-0.07	34,517	0.52	-0.04
刈羽村	4,875	0.12	0.20	1,579	0.25	0.25
小国地区（長岡市）	6,087	-0.91	0.09	2,143	1.37	0.09
出雲崎町	4,981	-1.83	0.00	1,794	-0.60	0.05
合計	106,204	-0.47	-0.05	40,033	0.50	-0.02

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は、前年同月比では刈羽村が6人、0.12%増加しているが、柏崎市で366人、0.40%、小国地区（長岡市）で56人、0.91%、出雲崎町で93人、1.83%減少しており、全体では509人、0.47%の減少となっている。また、前月比においても、刈羽村で10人、0.20%、小国地区で6人、0.09%増加しているが、柏崎市で71人、0.07%、減少しており、全体では55人、0.05%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、出雲崎町で11世帯、0.60%減少したが、柏崎市で179世帯、0.52%、刈羽村で4世帯、0.25%、小国地区で29世帯、1.37%増加したことから、全体では201世帯、0.50%の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で4世帯、0.25%、小国地区で2世帯0.09%、出雲崎町で1世帯、0.05%増加したが、柏崎市で16世帯、0.04%、減少した結果、全体では9世帯、0.02%減少している。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,236		-4.92		-9.91	
月間有効求職者	1,815		-9.97		-5.81	
月間有効求人倍率	0.68	0.83	0.04*	0.13*	-0.03*	0.01*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,236人と前年同月比で64人、4.92%の減少となり、前月比では136人、9.91%減少している。

月間有効求職者数は、1,815人と前年同月比で201人、9.97%減少し、前月比では112人、5.81%減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.68倍と前年同月比で0.04ポイント上回っており、前月比では0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.83倍と比べると0.15ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が436人と前年同月比で126人、22.42%減少し、月間新規求職者数が429人と前年同月比で73人、14.54%減少した結果、月間新規求人倍率は1.02倍となり、前年同月の1.12倍に比べて0.10ポイント下回っている。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成24年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	31	10	7	264	-2
共 同 住 宅	4	1	2	24	0
事 務 所	0	0	0	3	-1
作 業 所・工 場	1	1	0	7	-6
営 業 建 物	2	2	-1	14	-2
公 共 建 物	0	0	0	3	2
そ の 他	13	-1	3	106	42
合 計	51	13	11	421	33

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が51件と前年同月比で13件増加し、前月比では11件の増加となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比10件の増加となり前月比では7件増加している。共同住宅は前年同月比で1件増加しており、前月比では2件増加している。なお、工種全体の申請内容は、新築が46件となっており、また一般住宅(併用)31件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が12件(うち新築11件)、市外施工業者が19件(うち新築16件)となった。

### 4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,449	-0.28	-0.27	17,792	2.40	8.85
電 力	10,226	-2.97	1.19	35,619	-4.15	-5.84

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。  
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で184口、0.28%減少し、前月比でも、178口、0.27%減少している。一方、電力においては、前年同月比で314口、2.97%減少したが、前月比では121口、1.19%増加している。

使用量は、電灯が前年同月比で418kwh、2.40%増加し、前月比でも、1,448kwh、8.85%増加している。一方、電力においては、前年同月比で1,546kwh、4.15%減少し、前月比でも、2,211kwh、5.84%の減少となった。

### 5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	975,400	-0.85	64.23	712,602	3.82	3.10
営 業 用	190,641	12.97	32.13	117,294	3.68	-0.75
工 場 用	638,466	-14.91	3.01	110,510	-14.29	-6.90
官 公 学 校 用	374,784	17.99	91.44	78,902	9.03	0.43
そ の 他				116	-65.78	-28.39
合 計	2,179,291	-1.85	40.26	1,019,424	1.82	1.26

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で41,262m<sup>3</sup>、1.85%減少したが、前月比では625,582m<sup>3</sup>、40.26%大幅に増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比で、家庭用、工場用で減少しているが、前月比では、すべての用途で増加しており、家庭用、官公学校用で大幅に増加している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で18,290m<sup>3</sup>、1.82%の増加となり、前月比でも、12,685m<sup>3</sup>、1.26%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、工場用、その他を除く用途で増加、前月比では、家庭用、官公学校用で増加している。

## 6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	88,915	1.53	-3.76	92,217	-0.10	-3.83
西 山	41,897	6.46	-5.37	37,652	4.95	-6.27
米 山	20,276	-12.51	-9.78	19,047	1.24	-9.33
合 計	151,088	0.66	-5.06	148,916	1.30	-5.19

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で993台、0.66％増加しているが、前月比では8,057台、5.06％減少している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で1,916台、1.30％増加したが、前月比では、8,159台、5.19％の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、入口が米山インターで減少し、出口は柏崎インターで減少している。前月比では、入口・出口ともにすべてのインターで減少している。

## 7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	355,723	0.38	-0.29	145,648	-1.65	1.11
平 残	357,641	0.11	-0.20	144,369	-1.95	0.34

預金は、末残が前年同月比で1,379百万円、0.38％増加したが、前月比では、1,052百万円、0.29％減少している。また、平残においては、前年同月比で427百万円、0.11％増加したが、前月比では738百万円、0.20％減少している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で2,452百万円、1.65％の減少となり、前月比では1,610百万円、1.11％増加している。平残においては、前年同月比で2,875百万円、1.95％の減少となり、前月比では、495百万円、0.34％の増加となった。

## 8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	26,670	-3.32	-13.68
交 換 金 額	20,816	4.04	-22.88
不 渡 り 手 形 枚 数	17	-45.16	-54.05
不 渡 り 手 形 金 額	20	-42.78	-32.25

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で917枚、3.32％減少し、前月比でも4,227枚、13.68％減少している。また、交換金額においては前年同月比で810百万円、4.04％増加しており、前月比では6,179百万円、22.88％減少している。なお、不渡手形は17枚、20百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、6件（前年同月9件、前月7件）、負債総額10億円（同88億円、同30億円）となっており、地区別では新潟市が4件、燕市が1件、糸魚川市が1件発生している。業種別は、製造業が4件、サービス業が1件、運輸が1件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では、件数で3件の減少となり負債総額は78億円の減少となった。前月比では件数は1件減少し、負債総額も20億円減少している。また、負債額10億円以上の大型倒産は発生していない。

景気低迷により業績改善が進まない中、受注の減少に加え燃料費の高騰が運送業をはじめとした各業界に影響を及ぼしており、中小企業を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。